

家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

小野敏洋さん 重美さん
杏織ちゃん 奨斗くん 瑞貴くん (徳丸)

徳丸に住む小野さんファミリー。家族で楽しい時間を過ごす仲良し家族です。

「自分は仕事で夜が遅いので、1人で家事や子育てをよくやってくれている」と、重美さんのことを話す敏洋さん。そんな重美さんを助けるのは、子どもたちです。「いちごを育てて食べたよ」と杏織ちゃん、「みかんの種も植えてみたよ」と奨斗くんが話すように、2人は庭の家庭菜園を育てたり、瑞貴くんの面倒を見たりしています。「瑞貴の取り扱いになっています」と、弟の瑞貴くんを思いやる2人に重美さんも微笑みます。

「休みの日には、子どもたちとよく遊んでくれる」と、敏洋さんのことを話す重美さん。休日は、家族みんなで楽しい時間を過ごします。ゴールデンウィークには、一升餅で瑞貴くんの1歳の誕生日を祝ったり、香川県のゴールドタワーに行ったりしました。「すべり台が楽しかった」と杏織ちゃんが話せば、「またボーリングしたい」と話す奨斗くん。小野さんファミリーの楽しい時間は、まだまだ増えていきそうです。

今回は、重美さんのお友達、中野優さん＝徳丸＝ファミリーをご紹介します。



◎ PROFILE

おの・としひろ 会社員。趣味は子どもとの公園巡り。徳丸出身
おの・えみ 主婦。趣味は家庭菜園。砥部町出身
おの・あんり 最近、逆上がりができるようになった。小1
おの・しょうと 仮面ライダーが好き。4歳
おの・みずき ボール遊びが好き。1歳



一人前の警察官となるため、警察学校で訓練に励む竹政さんと花田さん。夢をつかもうと努力している2人は、もう一つの夢「えひめ国体の選手」の切符をつかむため、剣道の練習にも励んでいます。

竹政さんは幼稚園から、花田さんは小学校4年生のときから始めた剣道。高校時代は、チームメイトとして苦楽を共にしました。お互いの剣道について聞くと、竹政さんは「努力家で、元気があって勢いがある」、花田さんは「剣



えひめ国体 注目の的 Athlete

えひめ国体に向け頑張る選手を紹介します

竹政健太郎さん 花田和真さん 西古泉＝

剣道は、県武道館（松山市）で開催。
みんなで、地元の選手を応援しよう。

活動は1日単位で複数日も可
えひめ国体 松前町 検索

運営ボランティアも募集中（現在34人）。
詳しくは国体推進課総務企画係（☎985-4153）まで。



道の伸びがあつて強い」と言います。

お互いを認め合う2人ですが、国体ではたった1人の出場枠をかけて争うライバルです。学生時代とは違った限られた練習の中で、竹政さんは「効率よくレベルアップできるよう意識したい」、花田さんは「基本的なことを1年間やっていきたい」と意気込みます。

「愛媛のチームの一員として、全種目優勝ができるよう活躍したい」と国体への思いを話す2人。予選から、2人の熱い戦いに目が離せません。

統計 Statistics

()は前月比

	人の動き	男性 14,675人 (+36)
		女性 16,290人 (－13)
		合計 30,965人 (+23)
		世帯 13,219世帯 (+58)

松前町は平成72年に25,000人のまちを維持します

6月は、田植えの季節。青々とした田園風景は、心に安らぎを与えてくれます。みんなで出掛けて、松前町の魅力を再発見しませんか。



町内の魅力的な人、物、イベントを知っている人は、総務課広報情報係（☎985-4132）まで連絡してください。

支払 Payment

◎納期限内に納めてください

町県民税 第1期・全期

納期限 6月30日(木) 口座振替 6月27日(月)

表紙の写真

5月19日、黄金色に染まった麦畑。川本あかりちゃんは、妹のさくらちゃんを背負って、姉妹仲良く歩いて行きました。



Boys&Girls, Be Kids Ambitious!

頑張る子どもを紹介します

松前小学校6年生の9人。運営委員会に所属する9人は、学校全体で取り組む「朝のあいさつ運動」を中心となって行っています。

「眠いと思うことはあるけれど、気持ちを切り替えて元気よくあいさつしています」と話す総くん。あいさつをすると、「おはよう」以外にも返ってくるものがあるようです。「元気がもらえる」と誠也くん、「あいさつをしてくれると気持ちいい」と瑞樹くんが気持ちの面を話せば、「みんなとふれあう時間が多くなった」とコミュニケーションの面を話す亜湖ちゃん。それぞれがやりがいを感じています。

やりがいがあるあいさつ運動ですが、「あいさつをしても避けていく人がいた」と航陽くんが話すように、最初はうまくいきませんでした。でも、「自分から近寄ってハイタッチするようにした」と諒くんが話すように、地道に努力を重ねた結果、児童のみんなに変化がありました。「みんなが明るくなった気がする」と友璃菜ちゃん、「あいさつを返してくれる人が増えて楽しい」と愛音ちゃんは笑います。

「小学校のみんなや地域にもあいさつ運動が広がっていったら」と話す芽央ちゃん。これからも9人は、あいさつの輪を広げます。



(写真左上から)
津田愛音ちゃん・筒井、二宮瑞樹くん・北黒田、金重友璃菜ちゃん・同
成川諒くん・新立、吉田芽央ちゃん・筒井、三谷航陽くん・北黒田
森誠也くん・筒井、小河亜湖ちゃん・同、渡部総くん・宗意原